

平成21年度事務事業評価表	担当	市民福祉部 健康推進課	内線等	8078
---------------	----	-------------	-----	------

事務事業名	人間ドック管理運営事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け		(該当しない事業については記入不要です。)		
基本目標	3.健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	保健	
基本目標、施策に対する貢献度		2点 施策の達成にある程度効果があった		
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	事業所等を通じて人間ドックを受診できる市民に
手 段	人間ドック事業を実施することによって
成果、目標	より質の高い詳細な健康状態のデータを提供し、病気の早期発見、予防を図る。

成果指標

成果指標名	受診者1人当たりの検査料収入額		受診者1人当たりの経費	
成果指標の説明	検査料収入 / 受診者数		事業費 / 受診者数	
指標の推移	平成20年度決算(実績)	平成21年度決算(実績)	平成22年度予算(計画)	
成果指標	26,708円	26,229円	27,166円	
成果指標	40,918円	54,109円	46,147円	

事業の概要

項 目	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
受診者数 (開設日数)	2,651人(138日)	2,659人(138日)	2,550人(144日)
検査料収入	70,802,942円	69,742,703円	69,274,000円
人間ドック樹 器使用料	369,637円	443,562円	384,700円
運営委託料	80,000,000円	101,600,000円	80,000,000円

事業にかかる人工

(単位：人)

H20 人工計	1.00人	次長 課長級	0.10人	補佐級	0.20人	係長級		一般職	0.70人	非常勤		再任用	
H21 人工計	0.90人	次長 課長級	0.20人	補佐級		係長級		一般職	0.70人	非常勤		再任用	

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	108,474	143,877	117,674
	人件費	6,800	5,810	
	合計	115,274	149,687	
財源 内訳	特定財源	71,172	70,186	
	一般財源	44,102	79,501	

事業の仕分け

D 民間で実施	説明	<ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック事業を市が実施主体となっている例はない(市民病院での実施は除く)。 ・現ドック施設の有効的、効率的な活用を図るため、医師会を始めとした民間に事業の譲渡等をし市のドック事業からの撤退を検討していきたい。
---------	----	---

必要性

必要性	C 市が実施しなくてもよい
-----	---------------

効率性

効率性	C 投入された予算、人工に対して見合った成果があまりない
-----	------------------------------

総合評価

総合評価	B 事業の進め方に改善の余地がある
------	-------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度の契約時に運営委託料の見直しを行い、委託料の削減に努めた(医師等の人件費2割削減)。
現在の課題、問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・医師会から運営委託料の増額要望あり、次年度以降も増額要望が見込まれる。 ・高額検査機器の更新時期を迎えている(胃レントゲン検査機器等)。 胃レントゲン検査機器をリース更新した場合、年間約1,300万円のリース料が必要。
今後の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック事業の継続か、または廃止かの方向性の検討。 継続する場合、従来どおりの医師会への事業委託か、全面委託または、事業の譲渡。